



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会社名 マルマン株式会社
代表者名 代表取締役社長 出山 泰弘
(コード番号: 7834)
問合せ先 常務執行役員 玄 周容
(TEL: 03-3526-9970)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消についてのお知らせ

当社は、本日公表の「平成 28 年 9 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、海外代理店の債務不履行等により、平成 25 年 9 月期において 2 期連続で親会社株主に帰属する当期純損失を計上したことにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在すると認識してまいりました。

この状況を解消すべく、①販売の回復と拡大、②コスト削減、③資金調達の 3 項目を基本方針に据え、具体的な施策を講じてまいりました。

販売の回復と拡大については、より利益率の高い商品への「選択と集中」に取り組むとともに、新商品及び新事業の導入を図り、販売の拡大に努めました。コスト削減においては、適正人員の見直しによる人件費の削減と在庫圧縮による物流コストの削減を実施し、更に、資金調達に関し、第三者割当増資による資本の増強を図り財務構造の改善を促進しました。

以上の対策を実施したことにより、平成 27 年 9 月期より 2 期連続で親会社株主に帰属する当期純利益を計上し、平成 29 年 9 月期においても更に黒字幅を拡大していく計画であります。

こうした状況を総合的に検討した結果、現時点で継続企業の前提に関する重要な事象または状況は存在しないものと判断し、平成 28 年 9 月期決算短信において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主をはじめとするステークホルダーの皆様には大変ご心配をおかけしましたが、今後も更なる業績向上と企業価値の増進に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上